

## 屋外空調ダクト接続部の漏えい防止機能強化作業の終了について

### <概要>

#### (作業結果)

- ・ 平成 20 年 10 月 22 日、屋外空調ダクト接続部の漏えい防止機能を強化する作業をすべて終了しました。
- ・ 作業において、新たな空気の漏えい箇所は確認されませんでした。

#### (今後の対応)

- ・ 屋外空調ダクトについては、点検周期を定めたことから、今後、計画的に点検を行うこととします。

詳細は以下の通りです。

### 1. 作業結果

平成 20 年 6 月から実施していた屋外空調ダクト（本体）および屋外空調ダクト建屋貫通部の点検について、9 月 2 日までに点検を終了しました。

この点検作業において、最終的に屋外空調ダクト（本体）については合計 8 箇所、屋外空調ダクト建屋貫通部については合計 6 箇所の空気の漏えいを確認し、いずれも漏えい防止の処置を施しました。

また、8 月 4 日より屋外空調ダクト接続部の漏えい防止機能を強化するため、シールテープ\*を貼る作業を行っていたところ、8 月 6 日に、シールテープが膨らみ空気が漏れている箇所を確認したことから、漏えい防止処置を施しました。その後、同様の漏えい防止機能を強化する作業を継続し、作業の過程で漏えいが確認された場合には、すみやかに漏えい防止処置を施すとともに、作業終了後に結果をとりまとめてお知らせすることとしておりました。

(平成 20 年 8 月 7 日、[9 月 5 日](#)お知らせ済み)

平成 20 年 10 月 22 日までに、漏えい防止機能を強化する作業が実施可能な屋外空調ダクト接続部に対し、同作業を終了し、新たな空気の漏えい箇所は確認されませんでした。

### 2. 今後の対応

屋外空調ダクトについては、点検周期を定めたことから、今後、計画的に点検を行うこととします。

以 上

#### \* シールテープ

隙間からの漏えいを封じるため、ガラス繊維とポリエステル樹脂で補強されたプラスチックでできているテープ。紫外線が当たることで硬化する。